

越母山～仙崖嶺～南駒ヶ岳縦走

時 2016年7月28日～同7月29日

メンバー 鈴木(単独)

天気 7月28日曇時々雨 7月29日朝一時晴れ終日曇

記録 7月28日 自宅 04:10～伊那川第2発電所上の駐車場 08:30～08:45
福柘橋(登山口) 09:20～09:30 下の水場 10:10 上の水場 12:30～12:45
福柘山トランプ開始 13:40 越母小屋 15:00
7月29日 越母小屋 05:50～越母山 06:50～07:00 仙涯嶺 08:30～08:35
南駒ヶ岳 10:45～11:00 登山口 15:30 4合目(林道) 15:45 伊那川第2
発電所上の駐車場 17:00～17:15

7月28日に梅雨が開けて天気が晴れに向かうと思ったので、長年の懸案だった縦走に入る。前夜、早く寝て暗いうちに起きて山行を開始。伊那 I/C を降り権兵衛トンネル等を抜けると木曾に出る。20年前には、狭い道を曲がり、曲がりながら峠越えをした。隔世の感。中山道を上ると須原宿に入ったが、ここから伊那川に入るのだがわかりにくい。(ナビもおかしい) 入れば1本道。狭い林道だが比較的メンテのよい道を走る。8時半に駐車場に着く。平日なので車は5～6台で空いている。雨が降り始めるが止みそうなので雨具も着ないで出発する。傾斜のある林道を登る。1ピッチで登山口。先行していたオバサン2人連れが休んでいたのと一緒に食事をする。ここから小屋まで登りは、急だがよく観ると上下の段差は少なく歩きやすいジジババ向きの道。オバサン2人連れは元気に登って行った。この登りの水場は下と上があり、いずれも登山道から直ぐの場所にあった。年により水の出方は不安定のよう。今年は水の出がよいようです。上の水場は沢水で良い水。周りはクレソンの花が咲いていた。長い福柘山トランプを過ぎ下りになると小屋に着いた。この日の宿泊者は6人。食前酒に地元の酒が出る。

7月29日5時朝食。出発までは晴れて越母山が正面に、(仙涯嶺は越母山に隠れて見えない) 今日トレースする南駒ヶ岳西尾根とその奥に三の澤岳がのぞいている。

ガスに覆われた越母山頂に7時前に着いたが朝露でパンツ、靴がビショリ。南駒ヶ岳の下りも同じで終日濡れていた。稜線は、薄雪草やトリカブトなどの花が盛りと咲いている。道は木曾側、伊那側を右左に稜線を分けて行く。仙涯嶺で1本入れ、予定より若干遅れて南駒ヶ岳に着く。空木への主稜は右に折れ、西尾根は須原方向へ約1200m強の下り、心して出発する。初めは折重なる岩の間を下り、痩せ尾根を辿る。ハイマツやダケカンバの枝が道を覆い被さっているが踏み跡はハッキリしている。2500m付近になると樹林帯に入り歩きやすくなる。下りに下って登山口に着くが実はまだまだ。鉄の梯子を下りる下山口ニワトリ橋に着くのはもう少しの時間が必要でした。ここから駐車場まで林道を下る。今日会った人は、同宿者の登る人3名、南駒ヶ岳頂上で4名、それから南駒ヶ岳西尾根で1名計8名でした。南駒西尾根で会った人はランナーでした。



南駒ヶ岳頂上
頂上から左に伸びる稜線が西尾
根、左の急な稜線は空木へ
仙崖嶺への稜線は空木への稜線
の手前にある(影で見えない)



越母小屋
小屋番のおじさんは、コーヒー好
きでペンキ塗りが得意。手作りの
小屋。今日はお孫さんがお客の
相手をする。



7/28に先行した強ーい
オバサン達と！
煽られました